

「オンラインスタジオ」《武田正雄クラス》に参加された方から頂いたアンケートです。
ご参加を検討されている方の参考になりましたら幸いです。

【プログラミングについて 歌曲集の演奏について考える】〔全4回〕

【開催された日と内容】

〈第1回〉5月29日(土) 歌曲演奏会のプログラミング フランス歌曲における歌曲集～フォーレ《ある一日の詩》

〈第2回〉6月5日(土) ラヴェル《5つのギリシャ民謡》

〈第3回〉6月12日(土) フォーレ《優しい歌》(1)

〈第4回〉6月19日(土) フォーレ《優しい歌》(2)

曲を聴き、詩の内容を発音ともに理解し、楽譜を読み解いていく。学生時代の第二外国語であったフランス語を思い出しながら、先生のご説明に必死でついていきつつ、フランス歌曲の詩の内容と音のながれ、メロディーの世界に浸るとても楽しい時間でした。曲の説明ばかりでなく、作曲家について、おすすめの本、映画など、先生のお話から学ぶこと多くとても有意義でした。有難うございました。

コロナ禍において、数度の ZOOM によるオンライン講座を企画開催して頂きありがとうございました。

本講座は、土曜日夜の時間帯で家に居りますため受講のしやすさの面でも良かったと思います。また、声はマイク越しのためボリューム調整も効き、はっきり聞き取ることができてよかったです。不思議なことにオンラインは1対1で受講をしているようなリアル感がありました。

昨年～今年本番も少ないため仕込み期間としても有意義なコロナ禍を過ごすことができモチベーションの維持も出来ました。コロナに限らず、このような講座は ZOOM での開催は適していると感じました。

教材としていただいた楽譜も多く曲ごとの解説もしていただき、さらに最後は嬉しいことにフォーレの「優しい歌」を取り上げていただきました。譜読みはすんなりとは行きませんが、こなれてきたらこんなに楽しいものはないと想像しています。「優しい歌」は同伴ピアニストも興味があるとのことで今後も楽しみにしています。

《略》

《略》

covid-19 の影響で一時レッスンが停止し、臨時プログラム再開後もかつての頻度では対面レッスンが受けられないまま、オンラインスタジオで武田先生のオンライン講座を第1～第4シーズン全て受講いたしました。フランス語の母音の発声、つづり字の規則、子音字の読み方～歌曲を歌うためのフレージングの在り方～プログラムの組み立て方～歌曲集全体の解釈の仕方まで、活動を制限されたこの時期でなければ逆に得られなかったかも知れない体系的な知見を得ました。ありがとうございました。これからの演唱活動に活かしていきたいと思っております。

この度はありがとうございました。作曲家や詩人、それに関わる人物についてのお話や関連する出版物等ご紹介いただき、とても楽しく興味深いお時間でした。お送りくださった資料には、自分ではなかなか手に入らない版の楽譜もあり感謝しております。他の方のレッスン聴講をさせていただけると参考になるので、公開レッスン形式でレッスンがあると良いなと思いますが、フランス歌曲はやはりピアノが無いと難しいかもしれませんね。また機会がございましたらよろしく願いいたします。

昨年 10 月から 5 シリーズにわたり、フランス歌曲のオンライン講座に参加させて頂き、有難うございました。フランス語の曲は 3 曲程しか歌った事がなく、発音の難しさから敬遠しがちでしたが、発音の基礎から丁寧に教えて頂き、それぞれの詩の読みや語句の説明、作曲家や詩人、その曲の作られた背景などを分かりやすく解説して頂いたので興味が湧き、フランス歌曲が少しずつ身近に感じられるようになりました。また曲ごとに演奏を聴きながら、歌い方のポイントを教えて頂けるので、自分の声質に合いそうな何曲かと出会うことができました。直近では、プログラミングについてのお話も今後の参考にさせて頂きたいと思いました。7 月以降、この時間帯に参加するのは難しくなるので一旦終了させて頂きますが、フランス歌曲を勉強する折には是非ご指導頂けたら幸いです。熱意あるご指導、本当に有難うございました。

毎回上質の講義をありがとうございます。フランス語の歌を知らなくて、歌ったこともない、全くのゼロからのスタートでしたが、発音の基礎から、フランス歌曲の全体像まで、多くのことを教えていただきまして、本当にありがとうございました。特に、レイナルド・アーンの魅力を教えていただいたことは、うれしく思っています。アーンの曲は、継続して勉強して、自分のものにしたいという思いがあります。今後も、中級編から上級編へと続いていくことを希望しております。
